



ひなた教師塾通信 No.2



「第3回ひなた教師塾」が実施されました。

第3回 10月24日(土)
9時30分～12時

◎研修内容

<小・中・高・特支部会>

研修センター指導主事が模擬授業を行い、その授業についての協議及び演習

<養護助教諭部会>

保健室経営についての講義及び保健室経営計画作成

<学校栄養職員部会>

食に関する指導についての講義

◎参加者数

臨時的任用講師等25名、大学4年生12名、
大学3年生23名、計60名

担当指導主事より

- ・ 「自分だったら、この素材でどう授業するか」という視点で、常に考えを巡らせているようだった。
- ・ 参加者同士の協議も具体的な話が多く、有意義な情報交換や意見交換ができた。
- ・ 教科の枠を超えて、活発な質疑応答ができた。
- ・ 臨時的任用講師の方は自身の経験を踏まえて、学生の方は大学で学んでいるICT等の新しい切り口で、様々な視点から意見交換がなされていた。
- ・ 前回の研修を振り返りながら、食に関する指導における学校給食の役割についても理解を深めていた。

受講者の感想より

○ 小学校部会 (大学4年生の感想)

参加者との意見交換を通して、「主体的・対話的で深い学び」を体験的に学ぶことができました。教師が授業の中で行う発問や声かけは、1つ1つ意味があり、工夫されていることが分かりました。

○ 中学校部会 (臨時的任用講師の感想)

実際に授業をしていただき、生徒の目線でいろいろと考えることができました。よりよい授業ができるように、協議でみんなから出た意見、先生(担当指導主事)の解説をもとに頑張ります。

○ 高等学校部会 (大学4年生の感想)

私が今、授業づくりを大学で行っているところだったので、どういったところに重きをおいていこうか、授業を受けた生徒たちにどんな姿になってほしいか意識することが大切だと実感できました。「あえて疑問を残す」ことがとても新鮮でした。

○ 特別支援学校部会 (臨時的任用講師の感想)

先日学校でも研修のあったABA(応用行動分析)やABC(ABC分析)について、より深く理解することができました。実践例がたくさんあり分かりやすかったです。

○ 養護助教諭部会 (臨時的任用講師の感想)

私は今年初めて保健室経営計画を作成しました。初めてのことで何も分からず、前年度の先生の計画を少し打ちかえただけの経営計画を作成しました。今日学んだことを参考に、来年度は自分の考えが書けるようにしていきたいです。

○ 学校栄養職員部会 (臨時的任用講師の感想)

食に関する指導の手引きは今まで読んだことがありましたが、ただ、暗記するだけという感じでした。今日の研修で、目標や視点、授業への関わり方など繋がりました。給食を、生きた教材としての活用方法も具体的で、教員になったら、給食時間や授業で子供たちに教えたいと思います。

「主体的・対話的で深い学び」の“ダメ事例”

先日、教職員を対象とした「主体的・対話的で深い学び」についての研修が行われ、國學院大学の寺本貴啓准教授よりお話がありました。皆さんも参考になるとと思いますので、「ダメ事例」をいくつか紹介いたします。

- ・ **子供にとって必要感のない学習方法や思考方法を導入する。**
→ 子供自身が話し合いやワークシート等の学習方法を使う目的や必要性を感じていないことに問題がある。
- ・ **全体ができていれば一人一人もできていると考える。**
→ 子供一人一人が現在どのような理解状況なのか教師が見取ることができていないことに問題がある。
- ・ **知識がたくさん身につけば「深い学び」だ**
→ 「深い学び」とは知識以外にどのような要素があるのか、教師が想定できていないことに問題がある。
- ・ **「活動や方法」の導入自体が目的になっている授業をする。**
→ 「どのような活動を入れるか」が先にきており、子供に「何をどこまで考えさせるか」という子供の問題や見通しの明確化が不十分であることに問題がある。



ちなみに、寺本先生執筆の「ダメ事例」から授業が変わる！小学校のアクティブラーニング入門」は、本センターの「みやざき学びサポートプラザ」にありますので、興味のある方はぜひ御覧ください。

ちょっとここで、「残念な話」を1つ……

積極的に研修に取り組む受講者がいる反面、第3回のひなた教師塾では、「無断欠席者」がいました。第2回は、台風の影響で自身の判断で欠席しても構わない旨を連絡しましたが、第3回はこのような状況はありませんでした。事前に分かっている欠席について、前日までに連絡をすることは、社会人のマナーとして大切なことです。

第4回は11月21日(土)、「地域連携、道徳科の基本を学ぼう」について研修します。内容の詳細は、県教育研修センターホームページの「研修カレンダー」にありますので、そちらを確認してください。

多数の参加をお待ちしております。

文責 宮崎県教育研修センター学習研修課
課題別研修担当